

6 学校給食改善研究指定（文部省、県教育委員会）

(1) 趣 旨

学校給食における今日の諸課題について、実践的な調査研究を行い学校給食の改善充実を図るとともに、今後の給食指導に役立たせるため

(4) 指定校（場）一覧

管内	市町村教委	学校（場）名	校長（場長）名	指 定		指定年度	研 究 主 題
				国	県		
県 南	埴 町	埴町字校給食センター	鈴木正則	○		58～59	学校との連携及び地域の実情に即した学校給食センターの運営はどのようにしたらよいか
県 北	白 沢 村	糠沢小学校	長根 智		○	59～60	児童、生徒の実態に即した多様で創意のある給食指導
会 津	昭 和 村	昭和村学校給食センター（昭和中学校）	酒井高美（酒井弘）		○	59～60	郷土を愛する豊かな心を育てる給食指導

(2) 研究事項

- ① 学校全体で取り組む総合的な教育の場としての給食指導の在り方と、学校及び児童生徒の実情に即した多様で創意ある給食指導
- ② 学校又は共同調理場と家庭・地域との連携に配慮した学校給食の改善、工夫
- ③ 良質な学校給食用物資の安定的確保を図るための工夫

(3) 研究期間 2年間

7 学校給食調理コンクール

学校給食の食事内容の充実向上と多様化、高度化を図るため、学校栄養職員及び調理従業員の調理技術の研さんと意欲の高揚に資するため、学校給食調理コンクールを開催した。

(1) 主 催

福島県教育委員会、(財)福島県学校給食会、日本学校健康会

(2) 後 援

文 部 省

(3) 期日及び会場

期 日 昭和59年8月9日(休)

会 場 (財)福島県学校給食会

(4) 出 場 者

各教育事務所から選抜された7チーム（1チーム編成3名）

(5) 競技の内容

- ① 競技内容は、献立の作成と調理とした。
- ② 献立の種類及び数量は、自由献立と課題献立でそれぞれ5人分とした。
- ③ 食材料費は、自由献立について1食当たり150円(主食、牛乳は除く)とした。
- ④ 課題献立は、冷凍牛肉（スライス用）を使った（課題名は指定しない）調理とした。

(6) 競技の結果

- ① 文部省体育局長賞（課題献立）
相馬市立中村第一小学校（相双）
- ② 日本学校健康会理事長賞（自由献立）
福島市立福島第四小学校（県北）
- ③ 福島県教育委員会教育長賞（総合）
北塩原村学校給食共同調理場（会津）
- ④ (財)福島県学校給食会会長賞
浅川町学校給食センター
表郷村立表郷小学校

田島町立田島小学校

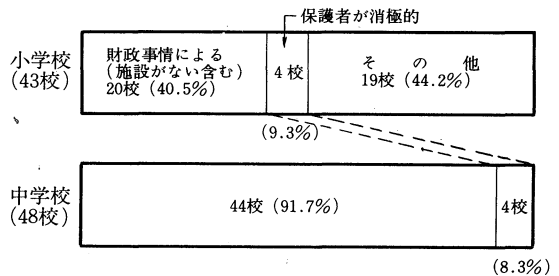
いわき市立平南部学校給食共同調理場

8 学校給食の実施計画に係る調査

昭和59年5月1日現在で、完全給食未実施の小学校43校、中学校48校について行った調査の結果は次のとおりである。

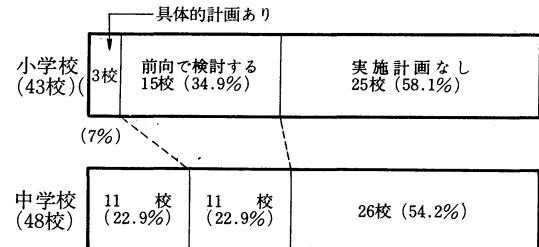
(1) 完全給食の実施について

① 現在実施できない理由



※市町村の財政事情を理由にあげる学校が多数を占めている。

② 今後の計画について



※「具体的計画がある」「前向きで検討する」を合わせて小中学校とも約半数あるので実施に向けて指導する必要がある。